外国語活動学習指導案

指導者　T1　指導教諭　髙延　　恵

T2　教　　諭　古木千晶

T3　ALT　Emmeli Sophie Christen Gordon

１　日　時　　令和元年６月 26 日（水）　　５校時（14：05～14：50）

２　学　年　　第５学年１組（７名）　　自閉症・情緒障害特別支援学級（１名）

３　単元名　　We Can! 1　Unit1　Hello, everyone.　アルファベット・自己紹介

４　単元について

本単元「We Can! 1　Unit1　Hello, everyone.　アルファベット・自己紹介」では，これまでに学んだ“What ～do you like?”や“I like ～.”“I don't like ～.”，新しく学ぶ“What do you want? I want ～.”の表現を使いながら様々な活動を通し，自己紹介の内容を考える。単元の最後には，新しく来校するALT に対して自己紹介をする場を設定する。日本人の名前は海外の人には聞き取りにくい。相手にわかりやすく伝えるためには，ゆっくりはっきりと発音したり，アルファベットのつづりを伝えたりすることなど，工夫することの大切さを学ぶことができる単元でもある。また，自己紹介の際，一方的に自分の情報を伝えるだけでなく，相手とのやり取りを行うことで，情報の内容を深められると学ぶことができると考える。

本学級の児童は，低学年では月に１～２時間，中学年では週に１時間，外国語に親しむ活動を経験してきている。５月に実施した意識調査では，次のような結果になった。

調査項目	肯定的評価（%）
①小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。	100
②外国語活動の授業以外で英語を使ってみたいと思います。	88
③もっと英語を学びたいと思います。	100
④外国語活動の授業に進んで参加しています。	88
⑤外国語活動の授業では，英語を使う場面を考えながら活動しています。	100
⑥外国語活動の授業では，日本と外国のくらしや習慣，文化などのちがいを知ることができます。	63
⑦相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば，どのイラストや写真のことを話しているか分かります。	50
⑧相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば，だいたいの内容が分かります。	75
⑨英語でやり取りをする時には，相手の言ったことにうなずいたり，英語で返事したりしています。	88
⑩英語でやり取りをする時には，会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。	100
⑪英語でやり取りや発表をする時には，自分の考えや気持ちなどを伝えています。	100
⑫英語の文字（アルファベット）を読むことができます。	63

児童は英語を使って活動することについては，概ね肯定的に捉えている。①「小学校での英語の勉強は将来役に立つ」③「もっと英語を学びたい」では全員の児童が肯定的に回答しているように，英語に対する興味・関心は高い。否定的回答が多くみられたのは⑦⑧のように，「相手がゆっくりはっきりと話していれば内容を把握することができる」という項目と，⑫「アルファベットを読むことができる」の項目であり，苦手意識をもっていることが分かる。

５年生になって“How many?”“What do you like?”などHi, friends! 1 の教材を用いて学習した。お互いの気持ちを聞き合うやり取りの場では，既習事項を使いながら自分の考えを積極的に

伝えようとする児童がいる一方，コミュニケーションを図ることが難しい児童がいる。また，失敗を恐れ，積極的に発表したりコミュニケーションを図ったりすることができにくい児童もいる。

○　指導に当たっては，単元を通しての言語活動として，新しく来校する ALT に自己紹介する活動を設定する。単元のゴールで目指すのは，相手に伝わるように工夫しながら自分の名前と好みや欲しいものなどを紹介するとともに，相手とのやり取りを重ね，会話を継続させることでより多くの情報を得ようとする姿である。単元のはじめに明確なゴールイメージをもたせることで，学習の必然性を高め児童の学習意欲を持続させたい。

第１時では，自己紹介するというモデルを ALT との会話で示す。そして，【Let's Listen 1】 の登場人物の自己紹介を聞いて，登場人物とイラストを線で結ぶ活動を行う。デジタル教材を視聴させる際には，英語で話された内容を聞き取ることができないと感じている児童がいるので，複数回聞かせ，どんな言葉が聞こえたかを問いかけ，聞き取れる言葉があったことを評価し自信につなげていく。

新出表現に出合うときは，場面設定のあるスモールトークを通して，知っている言葉や状況を手掛かりに内容を推測させ気付かせることを大切にする。また，聞く必然性をもたせるために，インフォメーションギャップのある活動を行ったり，自信をもって表現するために既習の表現を用いてやり取りをさせたりして活用する英語表現に十分に慣れ親しませる。１対１でのコミュニケーションを行う場合には，不安を感じている児童のために，ヘルプコーナーを設け支援する。

単元の終末では，現在の ALT から話を聞いたり，友達と自己紹介の方法を評価し合ったりしながら，内容や表現の仕方についてよりよく伝わるように考えさせていきたい。

５　単元目標

【コ】好きなことなどを含めて相手に伝わるよう工夫して自己紹介をしようとする。
【慣】好きなものや，欲しいものを表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。また，活字体の大文字を読むことに慣れ親しむ。
【気】新出表現・語彙の示す意味に気付く。

６　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
・相手に配慮しながら，自己紹介をしようとしている。	・好きなものや欲しいものを尋ねたり，答えたりしている。 ・アルファベットの大文字を識別し，発音している。	・新出表現・語彙の示す意味に気付いている。

７　単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	相手に伝わるように工夫しながら，ALT に自己紹介する。
目指す発話例	Hello. My name is (Momoka). M-O-M-O-K-A, Momoka. I like apples. I don't like onions. How about you? I like baseball. What sport do you like? I want cats. Do you like cats? Nice to meet you. Thank you.

８　主な表現と語彙（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
Hello, I'm (Momoka). Nice to meet you. My name is (Kosei). How do you spell your name? K-o-s-e-i. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) very much. I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, shoes, T-shirt, think, ant

９　単元計画　（７時間）

時	目標（◇），主なやりとり等	◎評価規準・【評価方法】
1	**◇単元のゴールをつかむ。** **◇好きなものを聞いたり言ったりすることに慣れる。** 〇単元終末の活動を知る。 〇「ALT にわかりやすく工夫して自己紹介する。」という単元のゴールをつかむ。 〇アルファベットジングル 【Let's Watch and Think 1】 p.2, 3 前半 ・映像を視聴して分かったことを発表する。 〇自己紹介をしよう。 【Let's Listen 1】 p.4 ・登場人物の自己紹介を聞いて，登場人物とイラストを線で結ぶ。 A: What __ do you like? B: I like __.　They are good.	【慣】行動観察・振り返りカード分析 ◎好きなものを尋ねたり，答えたりしている。
2	**◇何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れる。** 〇Small Talk：好きなもの 〇アルファベットジングル 【Let's Play 1】 p.4 ・指導者の好きなものを予想して，What ～ do you like? と指導者に尋ね，自分の予想が当たっているかを確かめる。 【Let 's Play 2】 p.4 ・ペアになり，相手に好きなものが何かを尋ね，枠内に記入する。 A: My name is _____. I like ____. Do you like ___? B: Yes, I do. I like ____. What____do you like? A: I like ____ very much. B: I see.	【慣】行動観察・振り返りカード分析 ◎好きなものを尋ねたり，答えたりしている。
3 本 時	**◇名前の伝え方を通してアルファベットの読み方に慣れる。** 〇Small Talk：好きなもの 〇アルファベットジングル 〇名前の文字を確かめよう。 【Let's Listen 2】 p.5 ・名前の言い方を聞き取る。	【慣】行動観察・振り返りカード分析 ◎相手に伝わるよう工夫しながら自分の名前や好

	○アルファベットの言い方に慣れる。 カードゲームなど ○自分の名前のスペルを言う。 A: Hello. My name is (Chiaki). C-H-I-A-K-I, CHIAKI. I like apples. Do you like apples? B: Yes, I do. I like baseball. What sport do you like? A: I like table tennis. It's fun. B: I see. AB: Thank you. Bye.	きなものなどを伝えている。
4	**◇何が欲しいかを表す表現に気付く。** ○アルファベットジングル ○Small Talk：好きな食べ物 【Let's Listen 3】 p.6 ・登場人物の好きなものや欲しいものについての会話を聞いて，聞き取ったことを枠に記入する。 ○歌 ABC (abc) Song（3年 Unit 6，4年 Unit 6） A: What do you want? B: I want ____.	【気】行動観察・振り返りカード分析 ◎I want の意味に気付いている。
5	**◇何が欲しいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。** ○アルファベットジングル ○Small Talk：好きな教科 ○何が欲しいか，持っているものについての質問に答える。 【Let's Watch and Think 2】 p.7 ・2人の会話を聞いて，登場人物の好きなこと，欲しいものなど，分かったことを枠の中に書く。 【Let's Play 4】 p.6 ・友達に欲しいものを尋ね，誌面の表に記入する。 ○歌 ABC (abc) Song（3年 Unit 6，4年 Unit 6） ○Sounds and Letters ・デジタル教材を活用したアルファベットクイズに答える。 ・アルファベットの大文字を読む。 A: What do you want? B: I want a cat. Do you like cats? A: Yes, I do. I like cats.	【慣】行動観察・振り返りカード分析 ◎何が欲しいか尋ねたり答えたりしている。 アルファベットの大文字を識別し，発音している。
6	**◇自己紹介を聞き，好きなものや，欲しいものなどを伝え合う。** 【Activity】 p.8 ・ペアで自己紹介をし合い，好きなもの，持っているもの，欲しいものについて尋ねたり答えたりする。また，次時の自己紹介に向けて，アドバイスをし合う。 【STORY TIME】 p.9 ・読み聞かせを聞く。	【コ】行動観察・振り返りカード分析 ◎相手に伝わるように工夫しながら自分の好みなどを入れて自己紹介して

	A: Hello. My name is (Momoka). M-O-M-O-K-A, Momoka. I like apples. Do you like apples? B: Yes, I do. I like apples. A: What do you want? B: I want cats. Do you like cats?	いる。
7	**◇他者に配慮しながら自分の名前や好きなもの，持っているもの，欲しいものなどを含めて簡単な自己紹介をする。** ○ALT に自己紹介をする。 ○単元を振り返る。 A: Hello. My name is (Momoka). M-O-M-O-K-A, Momoka. I like apples. I don't like onions. How about you? B: I like onions. What do you want? A: I want cats. It's cute. Do you like cats? B: Yes, I do. I like cats, too. A: Nice to meet you. Thank you.	【コ】行動観察・振り返りカード分析 ◎相手に伝わるように工夫しながら自分の好みなどを入れて自己紹介している。

10　本時の計画

（１）目標

相手に伝わるように工夫しながら自分の名前や好きなものなどを伝えようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

（２）評価規準

相手に伝わるよう工夫しながら自分の名前や好きなものなどを伝えている。

（３）準備物

電子黒板・ピクチャーカード・アルファベットカード・振り返りシート

（４）展開　（本時　３／７）

児童の学習活動	指導上の留意事項と使用英語例		◎評価規準 【評価方法】
	T1・T2	T3(ALT)	
①挨拶をする。 ②ジングルをする。 ③Small Talk を聞く。	○英語で挨拶を行い外国語授業の始まりの雰囲気を作る。 ○アルファベットジングルをする。 ○好きな食べ物について話す。児童を会話に巻き込みながら話すようにし，次の活動につなげる。		
④単元の流れを振り返り，本時の課題をつかむ。	自己紹介をレベルアップさせるには，どうしたらよいだろう。		

⑤Teacher's Talk を聞き，気付きを出し合う。	○T1 が T3 に向けて話す。 Hello. My name is Megumi. I like apples very much. They are so sweet and sour. They are good for my body. But I don't like Kiwi fruit. How about you?		
どうしたらよいか考える。	○児童に気付きを言わせる。 ○どうしたらいいか課題を投げかける。	○日本に来たとき，日本人の名前が聞き取りにくかった経験を含めてアドバイスする。	
⑥【Let's Listen 2】p.5 ・音声を聞いて，登場人物の名前とイラストを結びつける。 ・わかりやすく伝える方法を整理する。	Hello, my name is Christina Garcia. I'm Christina. Hi, Christina. How do you spell your name? C-H-R-I-S-T-I-N-A. Christina. Thank you, Christina. What do you like? I like sports. I like volleyball very much. I like yellow. I like flowers.		
	○聞くことに不安を感じている児童がいるので，全体を聞かせた後，まず，名前と人物を結びつけるなど段階を追って聞かせる。 ○名前の綴りを言えば相手に伝わりやすいことをまとめる。 ○タッチゲームをする。	○聞き取りにくい表現があれば，読んで聞かせる。	
⑦cards game を通してアルファベットの表現に慣れる。	アルファベットシートを机に広げる。T の言葉を聞き，カードを見つけたら発音しながらタッチする。		
⑧自分の名前の文字を確かめる。	○名前の文字を提示し，みんなで一緒に読む。 ○自分の名札を見ながらスペルを言う。 My name is Chiaki. C-H-I-A-K-I, CHIAKI.	○カードを提示し読む。 カードはなしで読む。 カードだけを提示する。	
⑨今日の学習で知った表現やこれまでに知	Hello. My name is (Chiaki). C-H-I-A-K-I, CHIAKI. I like apples. Do you like apples? I like baseball. What sport do you like? Nice to meet you. Thank you.		

っている表現を入れて自己紹介をする。	○モデルを見せる。 ○Help コーナーを設ける。 表現の仕方がわからない児童がいれば支援する。	○表現の仕方がわからない児童がいれば支援する。	◎相手に伝わるよう工夫しながら自分の名前や好きなものなどを伝えている。【行動観察・記述・振り返りカード】
⑩振り返りをする。 本時の活動を振り返りカードに記入する。	○本時の学習を振り返らせ，ねらいに照らして児童の評価をする。		
⑪挨拶をする。	○英語で挨拶を行う。		

11　板書計画

新しい ALT の先生に自己紹介をしよう。

Start	自己紹介をしよう！					Goal
新しい ALT に自己紹介をすることを知る。	好きなものを入れて自己紹介をする。	自己紹介のレベルアップをさせる方法を得る。	自分の気持ちを表現する新しい言い方を知る。	自分の気持ちを表現する言い方を入れた自己紹介の言い方に慣れる。	自己紹介の方法を交流し改善する。	相手に伝わるよう工夫して自己紹介をする。

Today's goal

自己紹介をレベルアップさせるには，どうしたらよいだろう。

My name is ___.
I like ___.
I don't like ___.
Do you like ___?

アルファベットカード

Name カード
MOMOKA,
JUN
ANPANMAN

They are good.
It's fun.
It's yummy.